

取扱説明書

# TUR

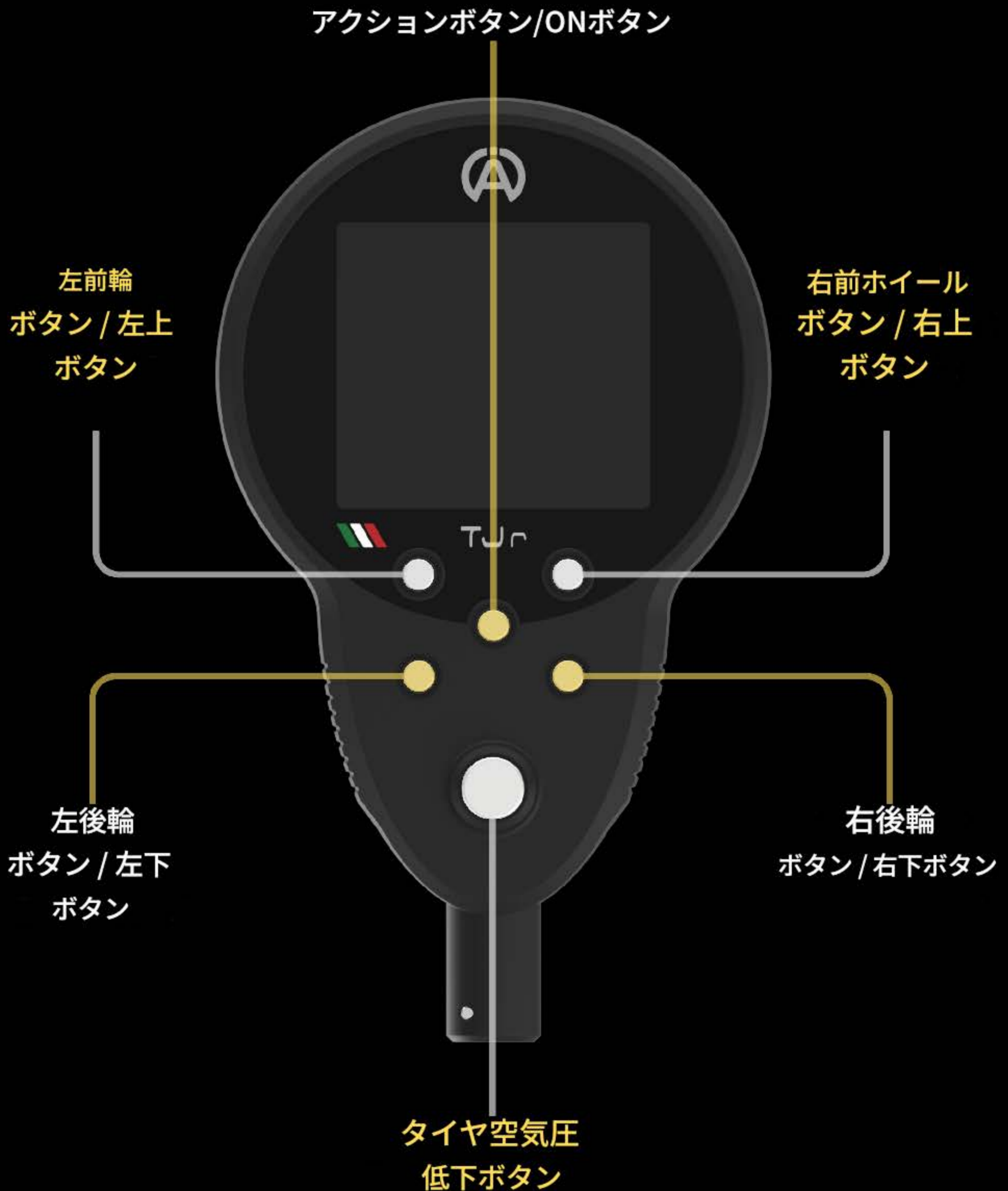


バージョン: 1.0.5

# 索引

	ページ
• 1. デバイスの概要 .....	3
• 2. オンとオフを切り替える .....	5
• 3. 設定 .....	6
• 3.1 測定単位 .....	7
• 3.2 車両 .....	8
• 3.3 オフセット .....	8
• 3.4 プログラム .....	10
• 4. 圧力の読み取り .....	11
• 4.1 自己校正 .....	11
• 5. 圧カセットの保存 .....	12
• 5.1 4/2 ホイール圧カ割り当てボタンレイアウト .....	12
• 5.2 プログラム1 .....	14
• 5.3 プログラム2 .....	16
• 6. メモリの読み取り/削除 .....	19
• 6.1 プログラム 1 .....	20
■ 6.1.1 SETの削除 .....	20
• 6.2 プログラム2 .....	21
■ 6.2.1 SETSの削除 .....	22
■ 6.2.2 圧カデルタ .....	23
• 7. バッテリー残量が少ない .....	25
• 7.1 バッテリーの交換 .....	25

# 1. デバイスの概要





# 1. デバイスの概要



## 2. オンとオフの切り替え

アクションボタン（中央のボタン）を短く押してTJrの電源をオンにします。

デバイスは電源を入れるたびに自動調整されます。詳細については11ページを参照してください。



Tjrをオフにするには、どのページでも下の2つのボタンを同時に短く押します。

それ以外の場合、Tjrは10分間操作がないと自動的に電源がオフになります。



### 3. 設定

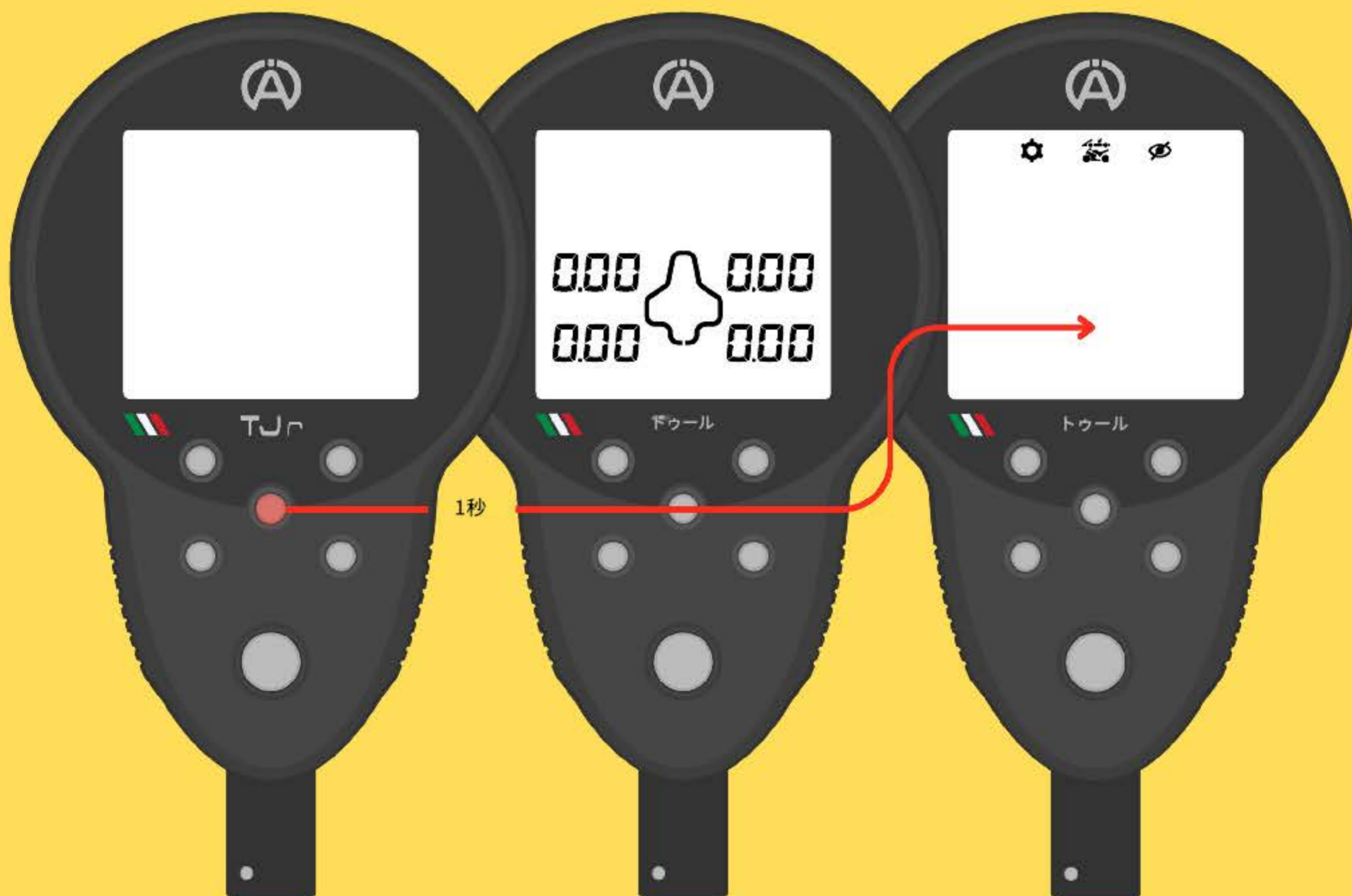
設定メニューでは、次の設定を行うことができます。

- ▶ 圧力測定の単位（barまたはpsi）
- ▶ 車両タイプ（2輪または4輪）
- ▶ 実際のタイヤ空気圧を隠すためのオフセット値
- ▶ デバイス操作プログラム（Pr1またはPr2）

すべての画面で点滅している設定は変更可能な設定です

#### 設定にアクセスする

設定にアクセスするには、デバイスの電源がオフのときにアクションボタン（中央のボタン）を押します。TJrは通常どおりに電源がオンになり、ボタンを放さない場合、デバイスは設定変更メニューに入ります。





## 3. 設定

### 次のページに進む

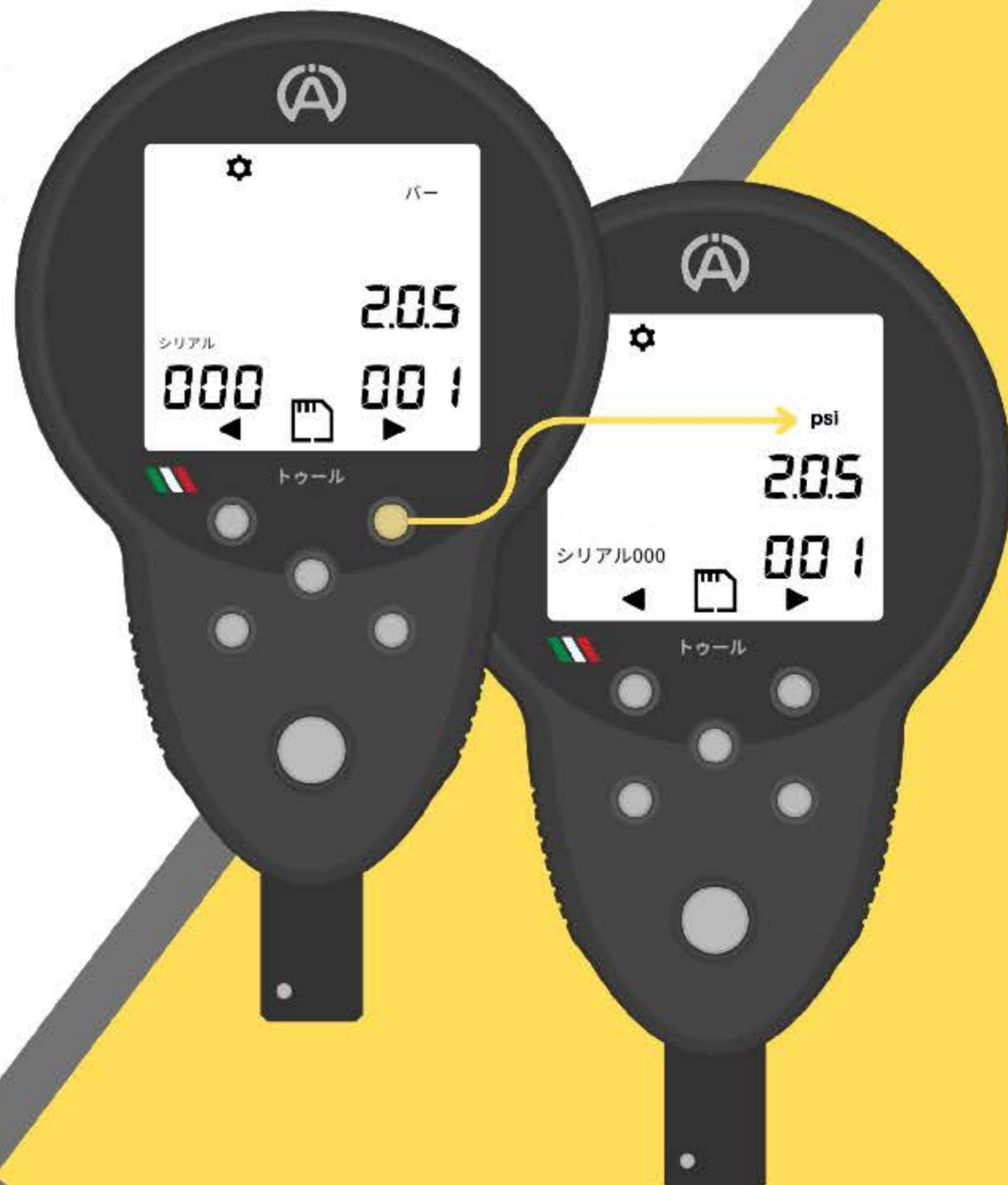
選択した設定を確認し、アクションボタンを短く押して次のページにアクセスします。

### 保存して終了

アクションボタンを長押しすると、TJrは変更を保存し、設定メニューを終了して電源をオンにします。

### 3.1 測定単位

右上または左上のボタンを押して、圧力測定単位をbarまたはpsiから選択します。

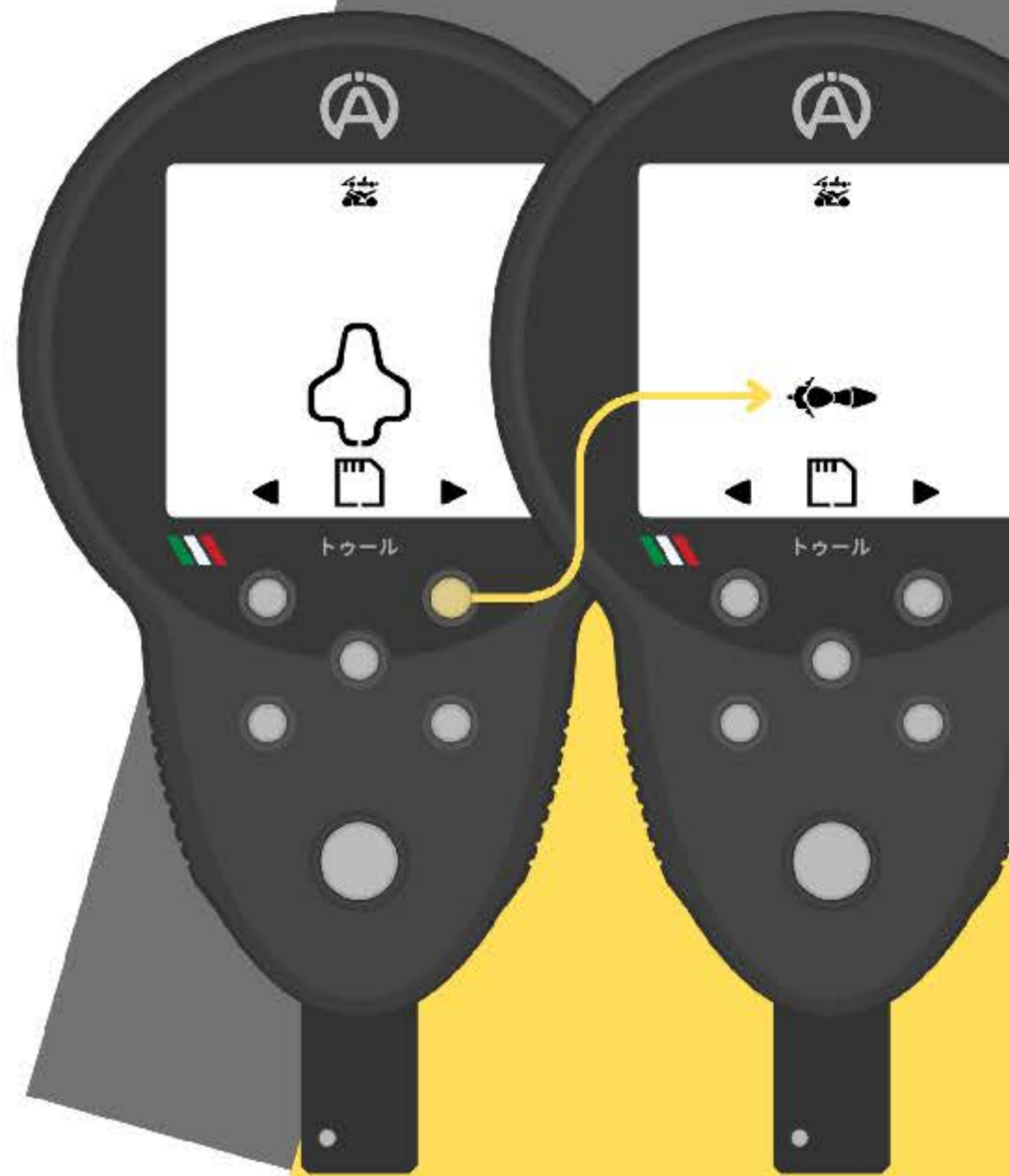




## 3. 設定

### 3.2 車両

右上または左上のボタンを押して、2輪または4輪を選択して車両タイプを設定します。



### 3.3 オフセット

オフセットは、ユニットによって表示される圧力の測定値を変更する設定であり、画面に偽の圧力を表示して、実際の値を詮索好きな目から隠します。

オフセットを有効にするには、設定で 0.00 bar/psi 以外の値を入力します。

設定値はTJrによって読み取られた真の圧力に適用されます。

上部のボタンを使用してオフセット値を設定します



オフセット範囲: -0.20 bar (-3.00 psi) から +0.20 bar (+3.00 psi) まで 感度オフセット: 0.01 bar (0.10 psi)



## 3. 設定

### 3.3 オフセット

検出および保存フェーズ中に表示される圧力は、入力された値に応じて変更されます。

オフセットが有効な画面では、画面の右上隅に×印の付いた目のアイコンが表示されます。



圧力がオフセット値の影響を受けない唯一のページは、以前に保存された SETS の読み取り/削除画面です。



## 3. 設定

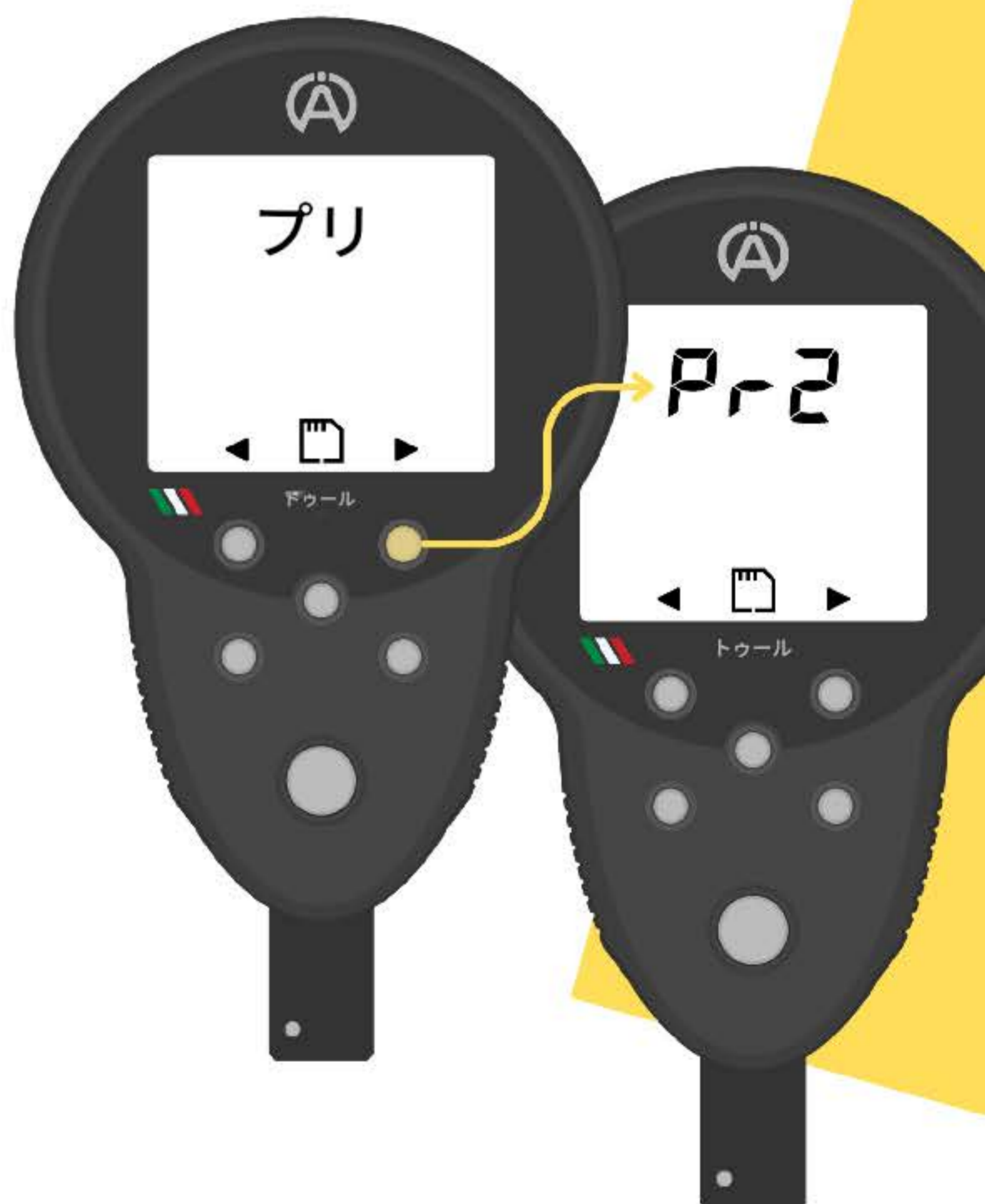
### 3.4 プログラム

TJrには2つの操作プログラムがあります。

- ▶ プログラム1: デバイスには200個のSETのメモリがあり、それぞれが独立しています
- ▶ プログラム2: デバイスには99個のSETのメモリがあります。各SETは、冷間圧力（出発前の圧力）と熱間圧力（トラックから戻った後の圧力）を記録します。TJrは、同じセットの熱間圧力値と冷間圧力値を比較することで、各ホイールの圧力差（デルタ）を計算できます。

プログラムを切り替えるとメモリが削除されます

右上または左上のボタンを押してPr1またはPr2を選択してプログラムを設定します。





## 4. 圧力の読み取り

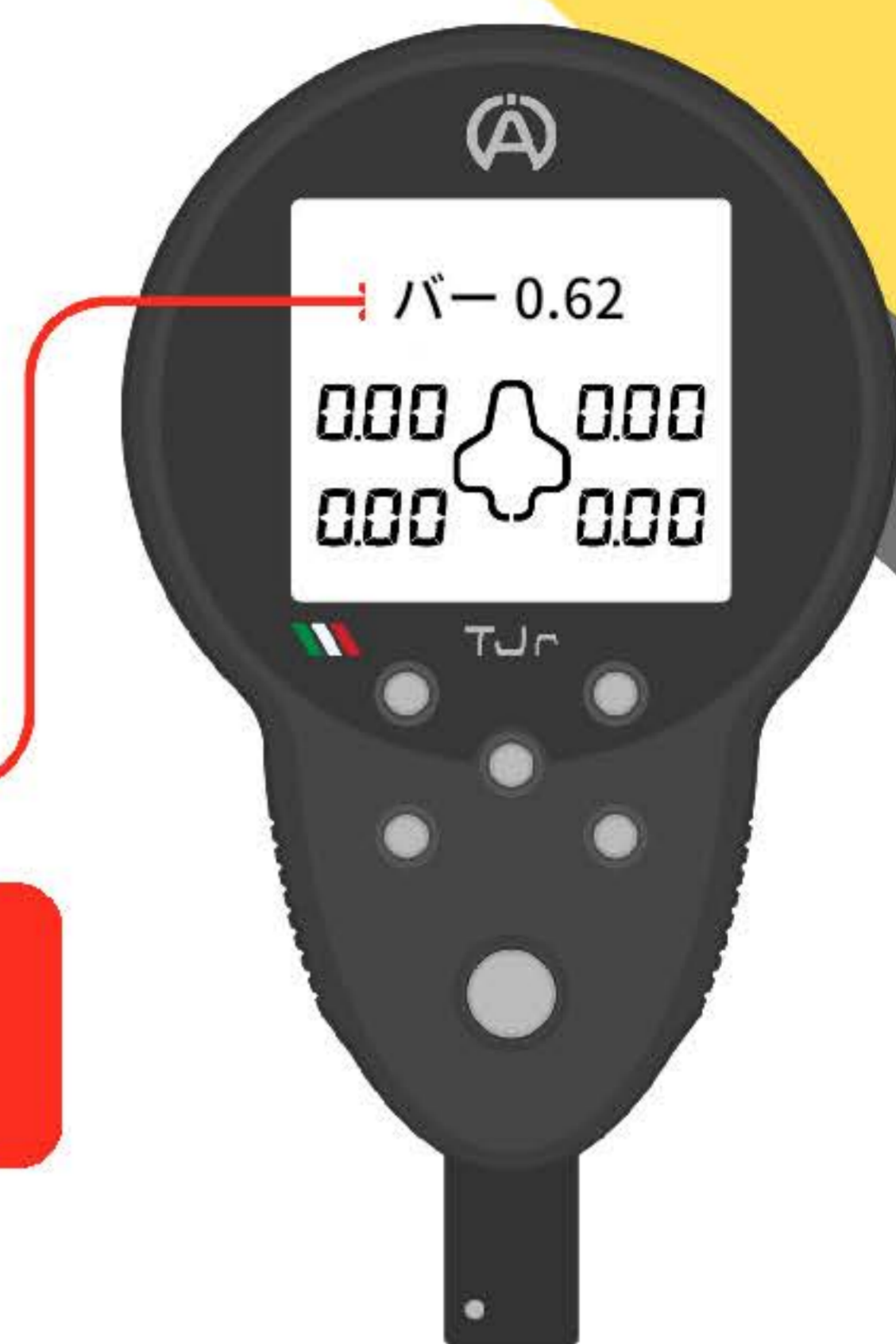
範囲: 7 bar / 100 psi

感度: 0.01 bar / 0.01 psi

精度:  $\pm 0.002$  bar /  $\pm 0.029$  psi

TJrの電源を入れた後、タイヤバルブに接続すると、画面上部にリアルタイムの圧力が表示されます。

タイヤバルブに接続する前に、デバイスの電源を入れた後、上位の数字が表示されるまで待ちます。



### 4.1 自己校正

装置は電源を入れるたびに自動的に周囲の圧力に調整され、最高の精度を保証します。

画面に上の数字が表示された後のみ、TJrをタイヤバルブに接続します

TJrを電源を入れる前、または上の数字が表示される前にタイヤバルブに接続すると、誤ったキャリブレーションが発生します。

このような場合は、上記の説明に従ってTJrの電源をオフにしてからオンにしてください。

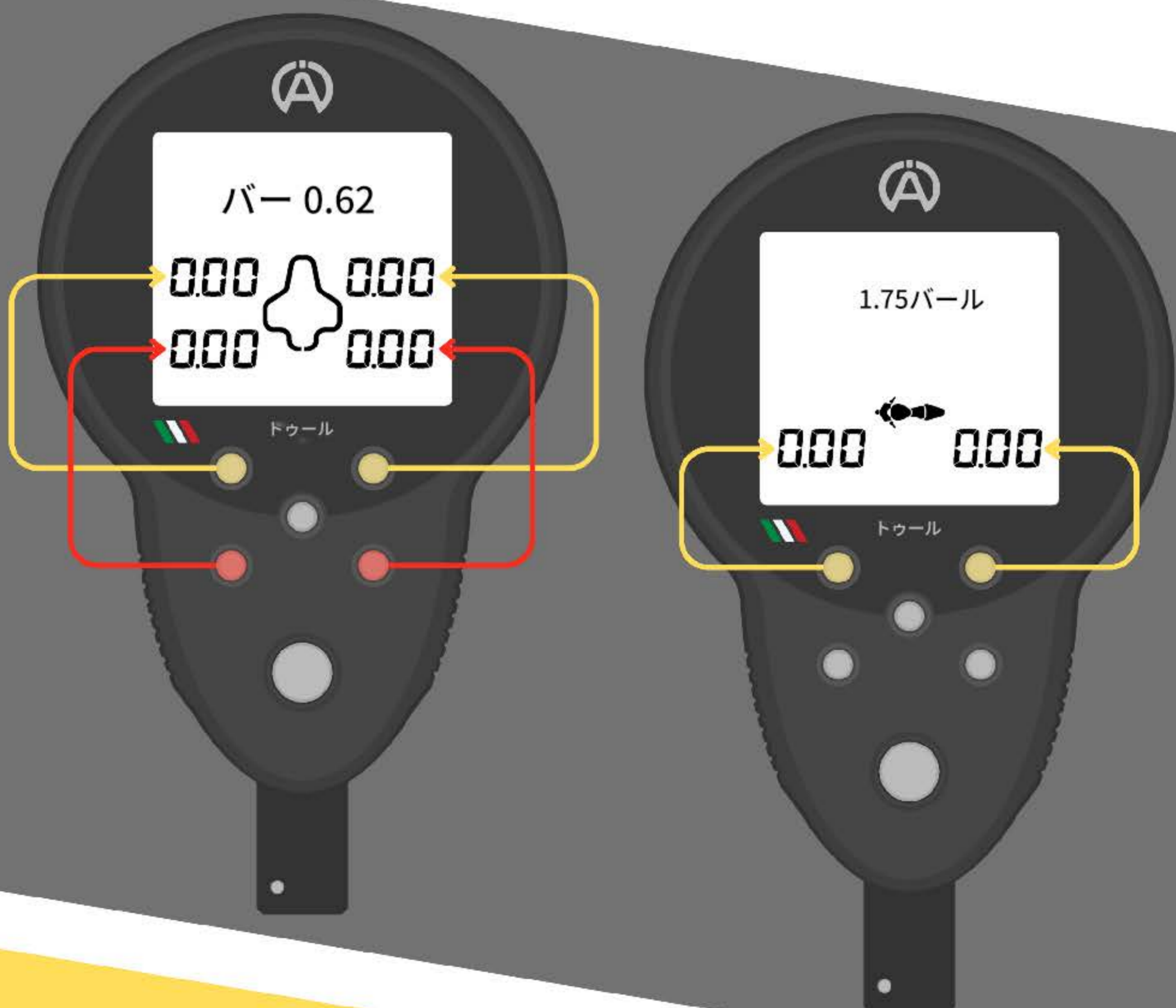




## 5. 圧力のSETを保存する

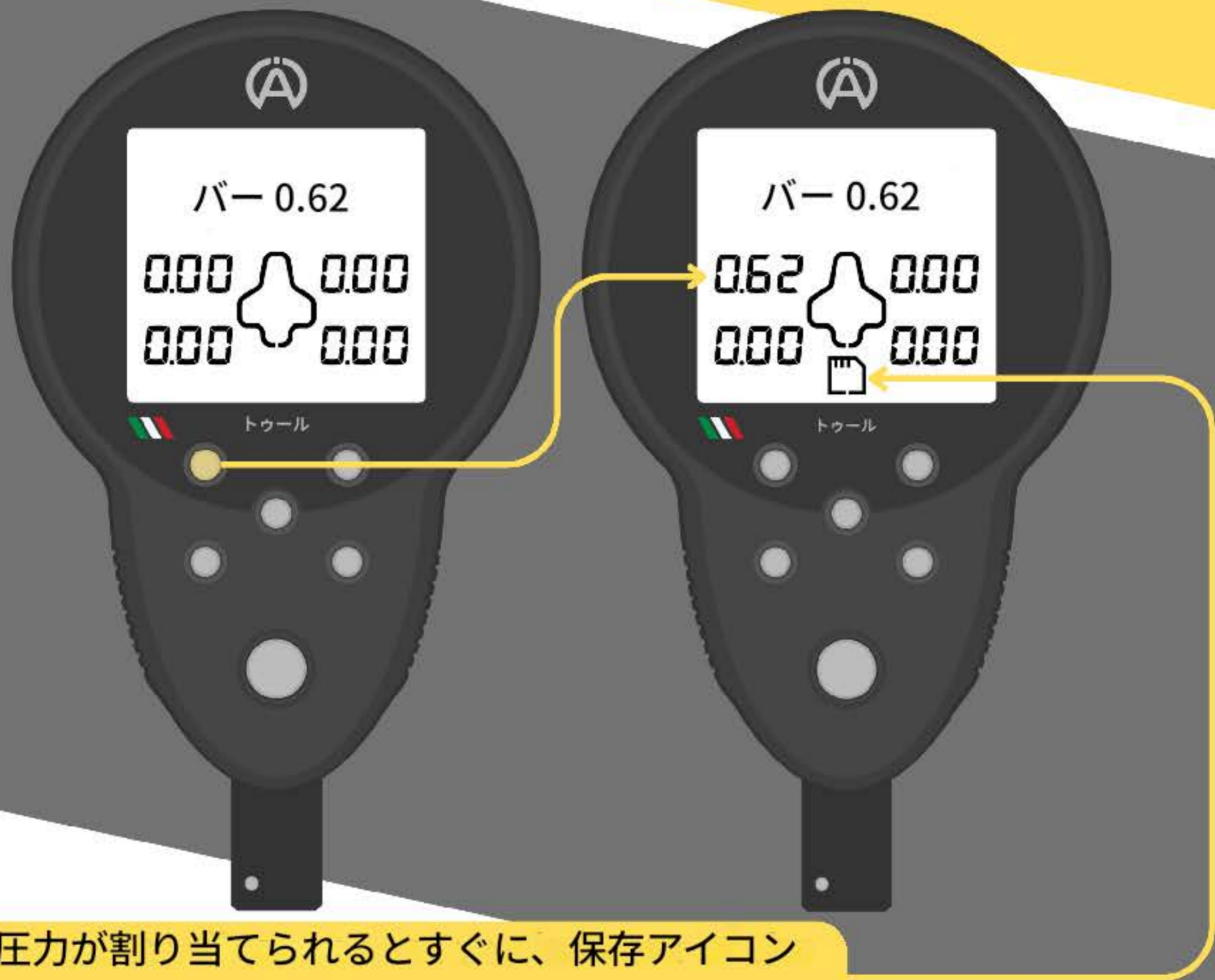
ホイールに圧力を割り当てるには、圧力が画面上部にリアルタイムで表示されているときに、TJrの対応するボタンを押します。

### 5.1 4/2 ホイール圧力割り当てボタンレイアウト





## 5. 圧力のSETを保存する



最初の圧力が割り当てられるとすぐに、保存アイコンが画面の下部に表示されます。

割り当てられた圧力を上書きするには、対応するボタンをもう一度押します。

SETを節約するために、すべてのホイールに割り当てられた圧力が  
必要なわけではありません



## 5. 圧力のSETを保存する

### 5.2 プログラム1

検出され割り当てられた圧力を保存するには、アクションボタンを押してTJr保存メニューにアクセスします。

デバイスは最初の空きSETに自動的に配置されます

保存アイコンが画面下部で点滅します

SETを保存するには、アクションボタンを長押しします

デバイスが割り当てられた圧力を保存すると、記録された圧力、選択されたSETの位置、および設定された圧力の測定単位を示すSETが表示されます。

デバイスは自動的にメインページに戻り、必要に応じて他の圧力を読み取る準備が整います。

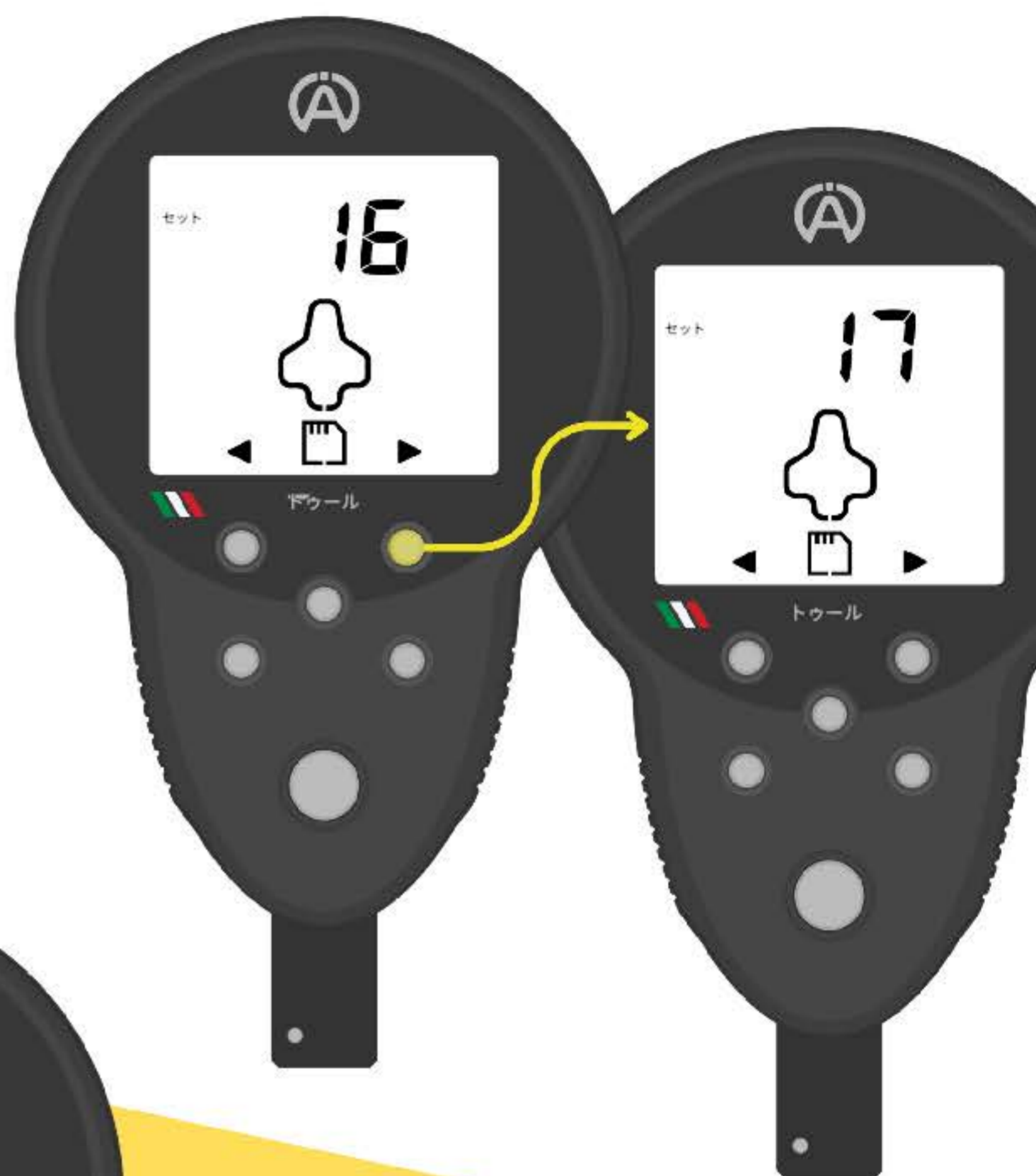




## 5. 圧力のSETを保存する

### 5.2 プログラム1

最初の空きSET以外の特定のSETに圧力を保存するには、上部のサイドボタンを使用してメモリ内のSETをスクロールし、目的のSETに圧力を保存します。



メモリはSETがいっぱいになるまでスクロールすることもできます

アクションボタンを長押しすると、新しく割り当てられた圧力で上書きされます。

SETを素早くスクロールするには、サイドボタンの1つを押し続けます

誤って保存メニューに入ってしまった場合は、アクションボタンを短く押すだけでメインページに戻ります。



## 5. 圧力のSETを保存する

### 5.3 プログラム2

プログラム2では、コールドプレッシャー（出発前のプレッシャー）とホットプレッシャー（トラックから戻った後のプレッシャー）のSETを管理できます。

利用可能な SET は 99 個あり、次のように分類されます。

- コールドSET: SET番号の後に文字「c」が付きます
- ホット SET: SET番号の後に文字「h」が続きます





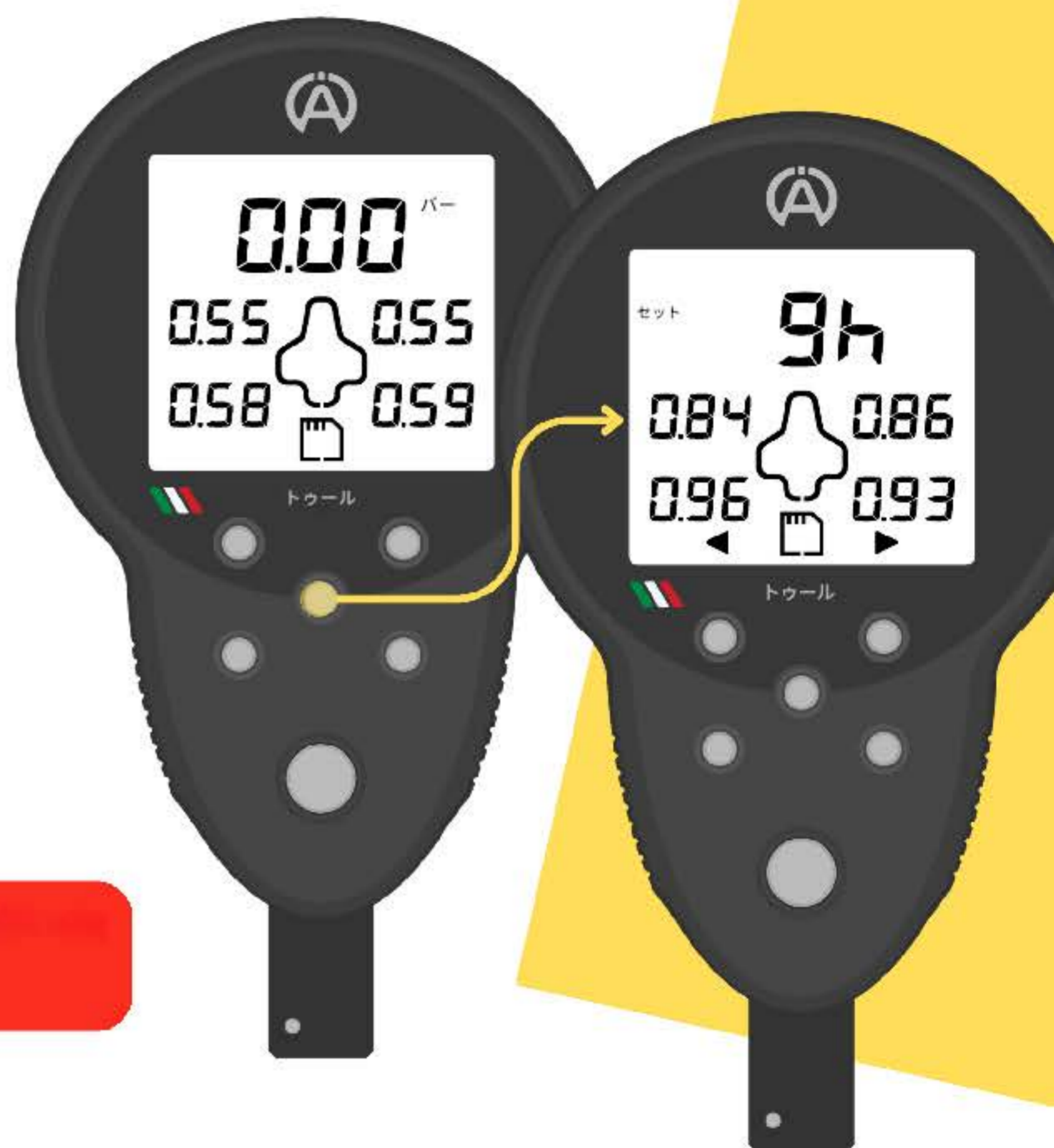
## 5. 圧力のSETを保存する

### 5.3 プログラム2

検出され割り当てられた圧力を保存するには、アクションボタンを押してTJr保存メニューにアクセスします。

デバイスは最後に使用したSETに自動的に配置されます。

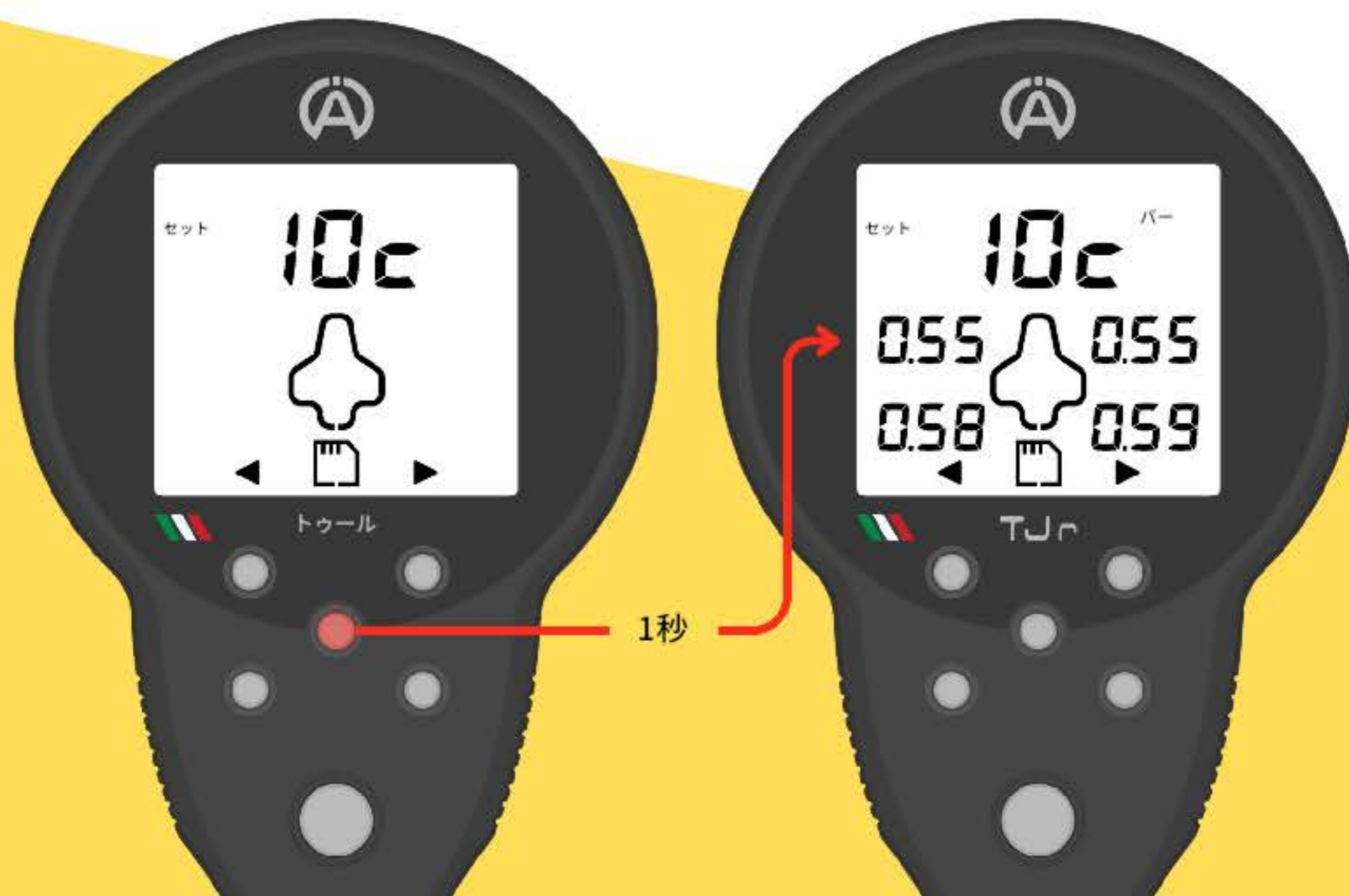
保存アイコンが画面下部で点滅します



目的のセットを選択するには、右上と左上のボタンを使用します。目的のセットに到達したら、アクションボタンを長押しします。

保存後、TJrは記録された圧力、選択されたSET、および設定された圧力の測定単位を含むSETを表示します。

その後、デバイスは自動的にホーム画面に戻ります。





## 5. 圧力のSETを保存する

### 5.3 プログラム2

フルセットを上書きするには、それを選択してアクションボタンを長押しし、新しく割り当てられた圧力を保存します。



SETを素早くスクロールするには、サイドボタンの1つを押し続けます

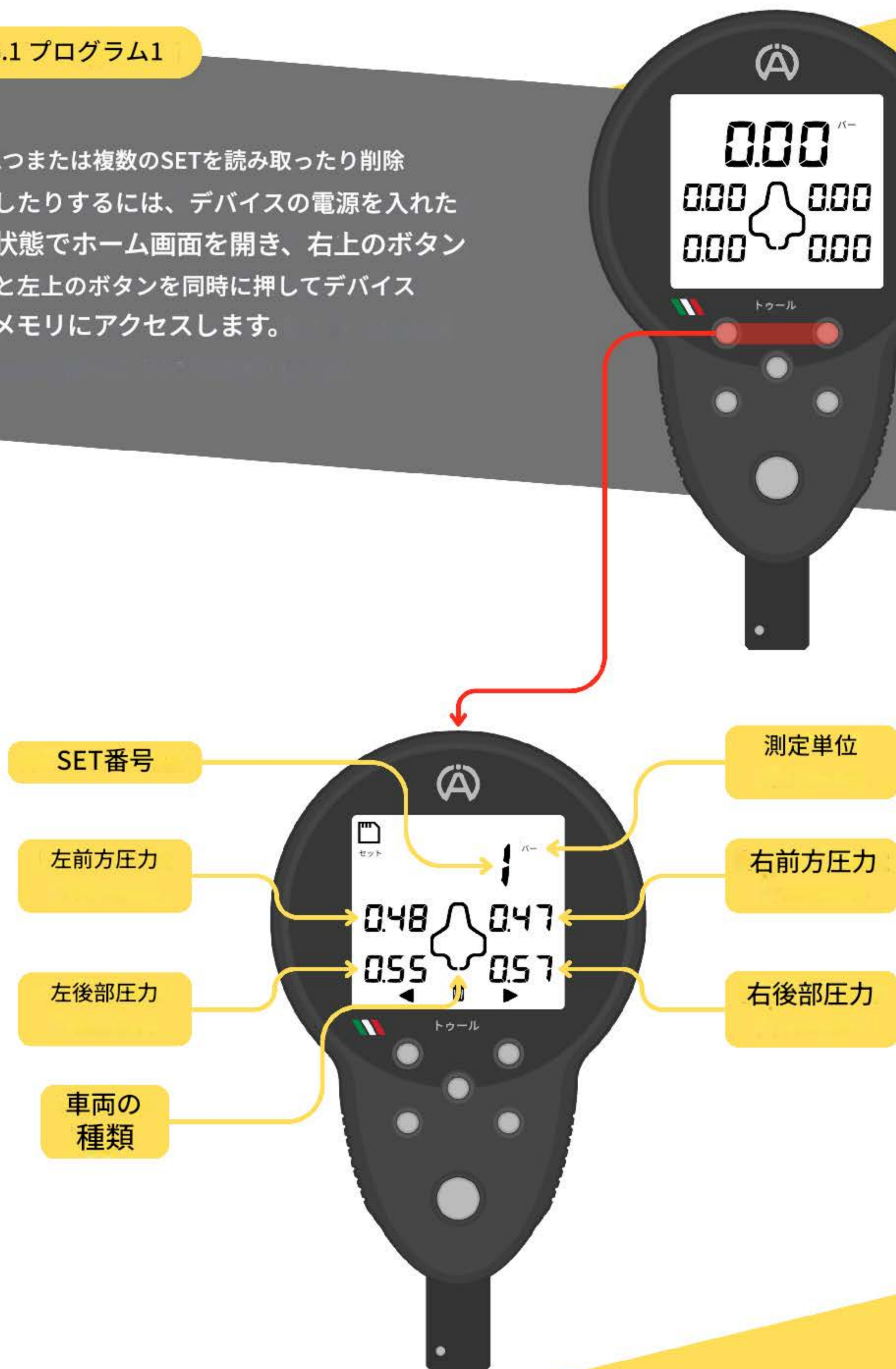
誤って保存メニューに入ってしまった場合は、アクションボタンを短く押すだけでメインページに戻ります。



## 6.1 メモリの読み取り/削除

### 6.1 プログラム1

1つまたは複数のSETを読み取ったり削除したりするには、デバイスの電源を入れた状態でホーム画面を開き、右上のボタンと左上のボタンを同時に押してデバイスメモリにアクセスします。

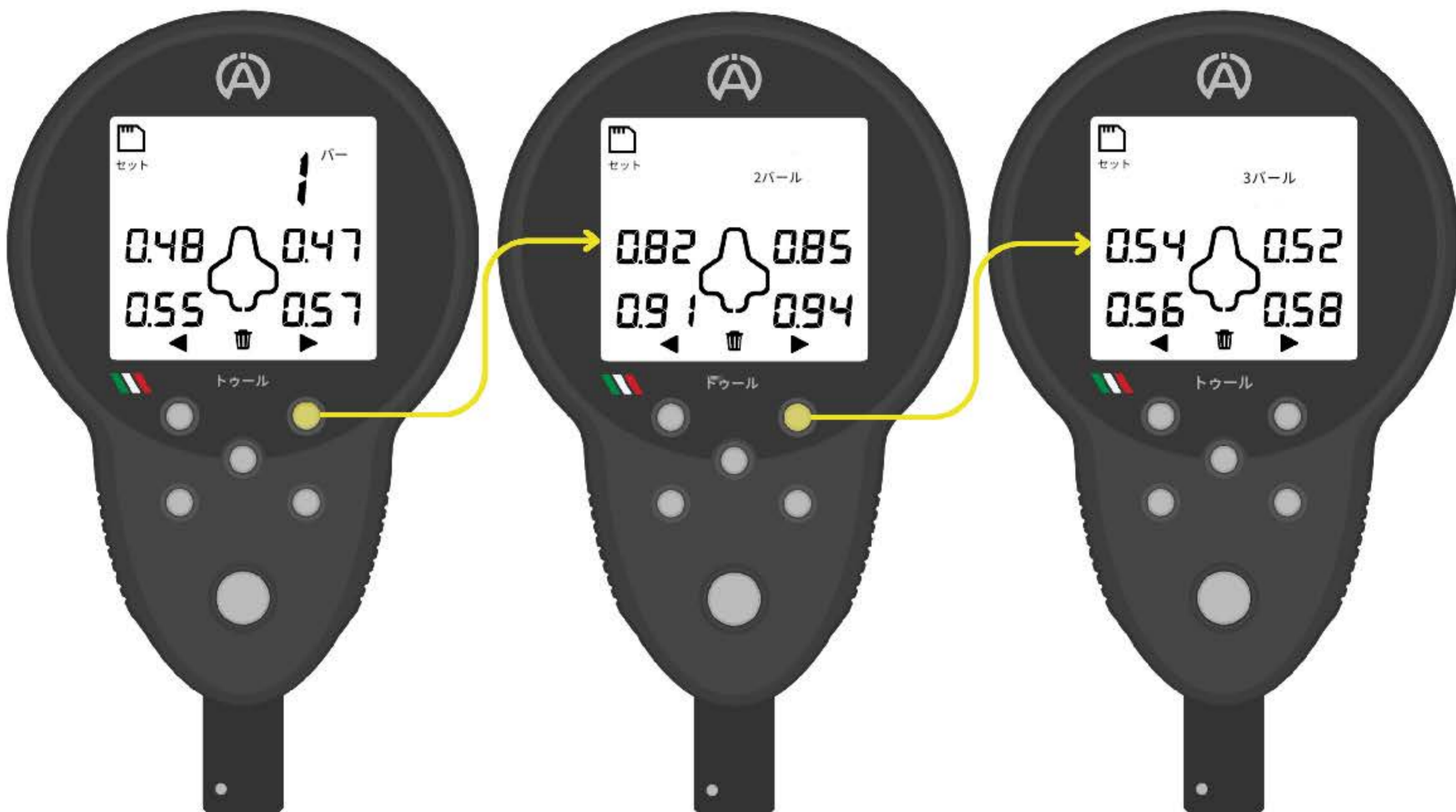




## 6.1 メモリの読み取り/削除

### 6.1 プログラム1

右上または左上のボタンを使用してメモリ全体をナビゲートします



#### 6.1.1 SETSを削除する

SETを削除するには、SETを選択してアクションボタンを長押しします。

メモリ全体を削除するには、SETを「ALL」ページまでスクロールし、アクションボタンを長押しします。

上部のボタンの1つを押し続けると、スクロールが加速します

メモリ全体を削除した後、Tjrは自動的にホームページに戻ります。





# 6.1 メモリの読み取り/削除

## 6.2 プログラム2

1つまたは複数のSETを読み取ったり削除したりするには、デバイスの電源を入れた状態でホーム画面を開き、右上のボタンと左上のボタンを同時に押してデバイスメモリにアクセスします。

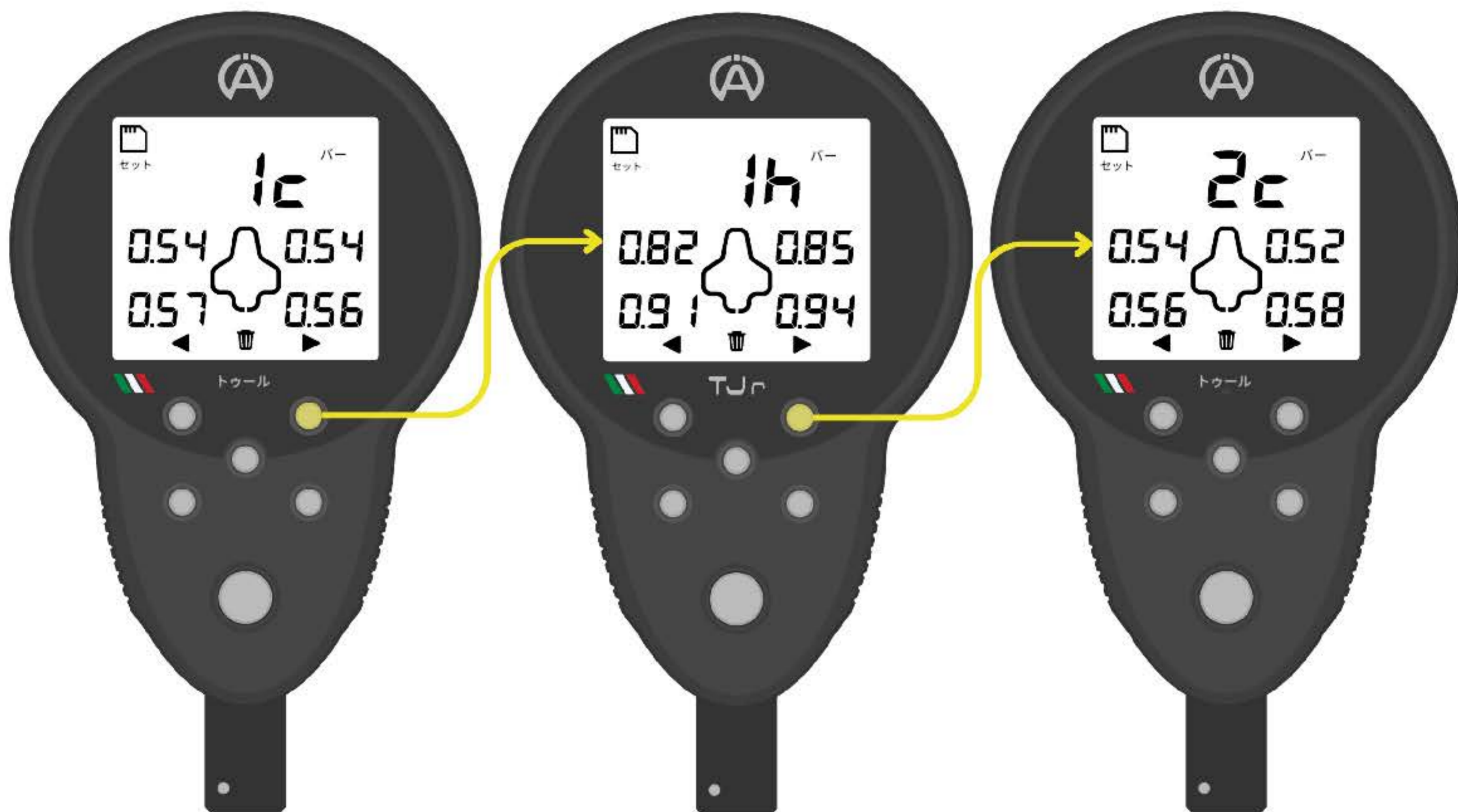




## 6.1 メモリの読み取り/削除

### 6.2 プログラム2

右上または左上のボタンを使用してメモリ全体をナビゲートします



#### 6.2.1 SETSの削除

SETを削除するには、SETを選択してアクションボタンを長押しします。

メモリ全体を削除するには、SETを「ALL」ページまでスクロールし、アクションボタンを長押しします。

上部のボタンの1つを押し続けると、スクロールが加速します

メモリ全体を削除した後、Tjrは自動的にホームページに戻ります。

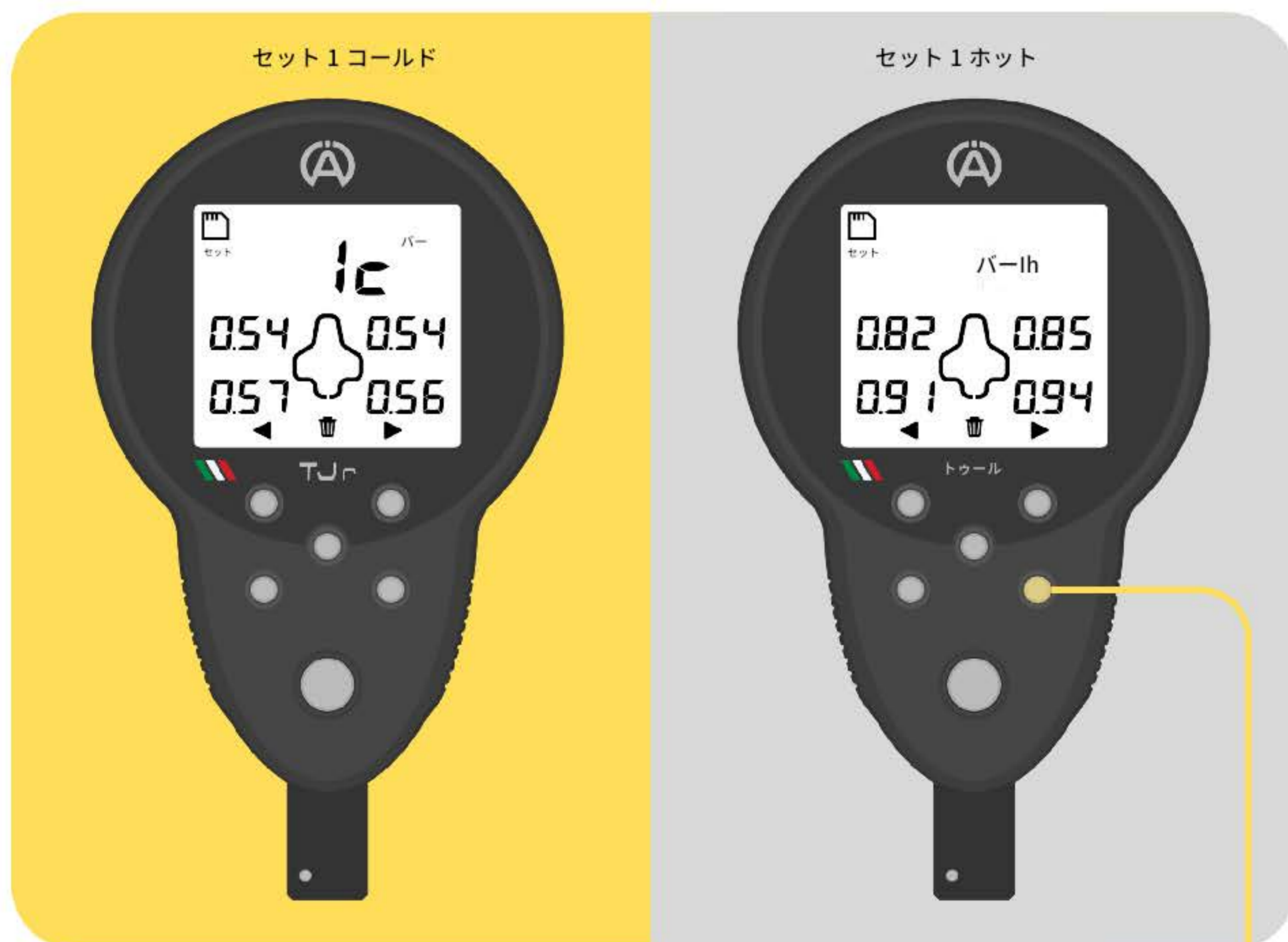




## 6.1 メモリの読み取り/削除

### 6.2 プログラム2

#### 6.2.2 圧力デルタ



選択したSETの圧力差を表示するには、コールドSETまたはホットSETが表示されているときに、下の2つのボタンのいずれかを押します。





## 6.1 メモリの読み取り/削除

### 6.2 プログラム2

#### 6.2.2 圧力デルタ

ホットSETとコールドSET間の圧力差は、両方のSETに割り当てられた圧力を持つすべてのホイールに対して計算できます。

この条件を満たさないホイールの場合、デルタ表示にダッシュが表示されます。





## 7. バッテリー残量が少ない

低電池アイコンは次の2つのモードで点灯します。

- ・点灯しているアイコンは、バッテリーの寿命が近づいており、すぐに交換する必要があることを示しています。
- ・点滅アイコンは電池交換の時期です



バッテリー残量低下アイコンは、点灯または点滅にかかわらず、すべてのTjr画面に表示されます。

### 7.1 電池の交換

バッテリーを交換するには、適切なタブを引いてTjrの背面にある赤いゴムキャップを外します。





## 7. バッテリー残量が少ない

### 7.1 電池の交換

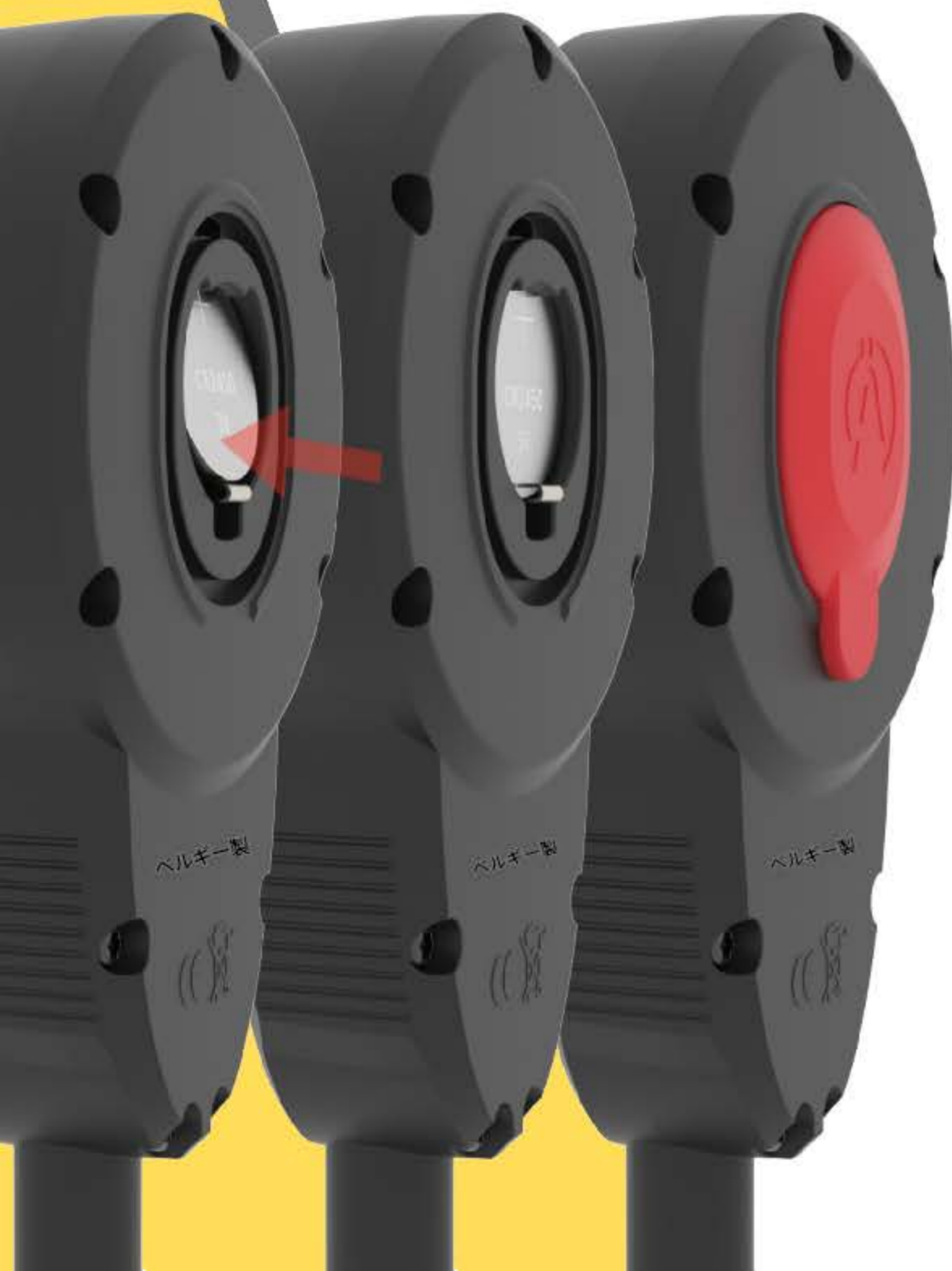
デバイスのバッテリーを取り外すには、図に示すように、親指でバッテリーラッチをゆっくりと押し下げます。

高品質のCR2450電池のみ  
を使用してください



新しい電池をプラス側を上に向けて挿入し、ラッチがカチッと音がするまでTJrに押し込みます。

次に、赤いゴムキャップを取り付け、水の浸入を防ぐために正しく挿入されていることを確認します。





V: 0.0.1

アルファノ

アルファノ